

2021年8月29日 NO.56-35

《開会 午前10時30分》

－礼拝式順序－

※は一同ご起立下さい。

司式 吉田謙牧師
奏楽 K姉妹

前 奏

礼拝への招き マタイによる福音書11章28節

挨 拶

※賛 美 詩編歌100（1）

祈 祷

罪の告白

静 思

赦しの宣言

平和のしるし

－神の招き－

照明の祈り

聖書朗読 ヨハネによる福音書7章53節～8章11節（新約180頁）

説 教 「わたしもあなたを罪に定めない」

祈 祷

吉田謙牧師

静 思

－神の言葉－

※賛 美 271下（1）

※信仰告白 ウエストミンスター小教理問答 問85（週報裏面）

※使徒信条

献 金 ○姉妹・G姉妹・K兄弟

執り成し

吉田謙牧師

主の祈り

（週報裏面）

－感謝の応答－

※頌 栄 542

※祝福と派遣 吉田謙牧師

※アーメン三唱 40-5（讃美歌21）

報 告 礼拝当番 S執事・H姉妹

－派 遣－

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。
一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。
私たちの罪は、自分一人で負うには重すぎます。
あまりにも確かに、隠すことができません。
あまりにも複雑で、ときほぐすことができません。
あまりにも深くて、はかることができません。
くちびるが震え、言葉にするのを恐れます。
私たちにふさわしいのは、永遠の火による裁きです。
変えることのできない過去の罪から解放してください。
変えることのできる未来の可能性を開いてください。
日々、キリストに似る者となるように、恵みを増し加えてください。
世の光であるイエス・キリストによって祈り願います
アーメン。

司式 しばらく目を閉じて、悔い改めと赦しの願いに心を集めましょう。
静思の時間をもちます。（40秒）

赦しの宣言

司式 神の恵みによって宣言します。
主イエス・キリストの十字架を信じるあなたがたは、
罪を犯すことがあっても新しい人です。
罪を犯すことがあっても神の子です。
神は碎かれた魂を何よりも喜んでくださいます。（詩編51:19）
主イエス・キリストは罪を犯した女に言われました。
「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。
これからは、もう罪を犯してはならない。」（ヨハネ8:11）

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。
一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 S先生
 〈お話〉 Y先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~

今週の集会

- ◇祈祷会 9月1日(水) 午前10時30分～ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相談日 9月1日(水) 午後2時～5時 牧師相談日
- ◇求道者会 9月2日(木) 午前10時30分～ オンライン併用 (家庭集会と合流)

次週の集会 (9/5)

- ◇教会学校 〈司会〉 K先生
 (ネット) 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時～10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「わたしは世の光である」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書8章12節～20節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌130・217・543
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K兄弟
 〈献金〉 Y兄弟・S姉妹・I姉妹
 〈礼拝当番〉 M執事・H姉妹

◇教会学校教師会 礼拝後 ◇小会 午後1時～ *聖餐式は中止。

お知らせ

- ◇緊急事態宣言発令中のため基礎疾患のある方や公共交通機関を利用して来られる方は、命を守るために極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。
- ◇祈祷会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。
 その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇夏期献金を募ります。目標額：47万円（教会員は維持献金袋で）
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」（ラジオ関西 558kHz 日曜午前7時30分～45分）を聞きましょう。9月5日放送予定：赤石めぐみ姉妹（伊丹教会）「神さまの種」
- ◇掲示板
 - *西部中会学生会より夏期修養会の案内が届いています。日程：9月6日～8日
 場所：しあわせの村 講師：李在永先生（神港教会協力宣教師）
 - *神戸改革派神学校より第2学期開校講演会の案内が届いています。
 日時：9月7日(火) 午後1時30分～3時 主題「説教者と会衆の緊張関係」
 講師：坂井孝宏先生（湘南恩寵教会牧師）（オンライン配信もあります）

2021/8/22		男性	女性	男児	女児	合計
集 会 統 計	礼 拝	6	15	2	2	25
	祈 祷 会	1	1	0	0	2
	求 道 者 会	1(4)	0(6)	0	0	1(10)
	オーリーブキッズ	—	—	—	—	—
	礼拝の恵み	—	—	—	—	—
	教 成人科	5	8	—	—	13
	会 幼稚科	2(2)	3(1)	1(0)	2(0)	3(0)
	学 小学生	—	—	1(2)	0(0)	1(2)
	校 中高生	—	—	0(0)	0(0)	0(0)
	献 金	礼 拝		20,650		
		教 会 学 校		1,500		

8月の祈禱課題

- ①ご結婚(9/20)されるお二人のために。 ②世界の平和のために。 ③神学校のために。
- ④夏の諸集会のために。 ⑤教会学校のために。 ⑥加入されたMご夫妻のために。
- ⑦昨年加入された方々、受洗された方々を覚えて。 ⑧遠ざかっている方々を覚えて。
- ⑨闘病中の方々を覚えて。 ⑩求道者の方々を覚えて。 ⑪川島利子姉妹のために。
- ⑫新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑬年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑭豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑮滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑯8月生まれの方のために。

今月の掃除当番 青年会

【本日の聖書日課のテーマ】「究極の希望」

旧約聖書 列王記上3章4節～15節：知恵を求めたソロモン

新約聖書 コリントの信徒への手紙一15章35節～52節：復活の神秘

イエス様の譬え話の中に、畑の中に宝を見つけ出した人が、自分の全財産を売り払っても、その畑を手に入れるという譬え話があります。私たちもそれぞれの人生において、心のどこかでは、どんなことをしても手に入れたいと思えるような宝を見いだそうとしています。本当に貴く、価値のあるものは何か。いつまでたってもそれを見いだすことができないと感じながら、多くの人々が生涯にわたってそれを探し続けるのでしょうか。

パウロは、人が死んで土にかえっていくことを、土の中に種を蒔くこととして語っています。種というのは小さく見栄えのしない粒でしかありません。しかしその種を蒔くというのは、きわめて希望のある行為です。種蒔く人は、芽が出て成長し、やがては大樹となり、花を咲かせる情景を夢見ながら種を蒔くことでしょう。種を土に埋めるということは、必ずしもすぐにその結果をもたらすとは限りません。人は時が来るのを待たねばならないのです。しかしそこには約束があり、希望があります。

人の肉体は土から生まれ、そして土にかえっていきます。すべての人はこの地上に生まれた時から、土にかえっていく過程を生きているのです。そのことだけを考えるなら、はかないことかもしれません。しかし肉体が完全に土になったその向こう側に、新しいものが生まれることを知っている信仰者は、土になっていくことを喜ぶことができます。私たちは、それが種を蒔くことであると知っているがゆえに安心して土になることができるのです。そしてまた、愛する人をも、心穏やかに土にかえらせることができるのです。

パウロは、人が土の器であることを知っていました。しかしパウロは、それがただの土の塊ではなく、その土の器の中に、この上なく貴い宝が納められていることも知っていたのです。それは種の中に秘められた生命であるかもしれません。

『讃美歌21』575「球根の中には」は、こうしたテーマで語られるメッセージにぴったりです。「球根の中には 花が秘められ、さなぎの中から いのちはばたく」作者のナタリー・スリースはこの讃美歌を夫のロナルドにささげました。この歌が完成して程なく世を去ったロナルドは、自分の葬儀での讃美歌を歌ってほしいと妻に言い残したと言います。

ウエストミンスター小教理問答

問85

罪のため、私たちに当然である神の怒りとのろいをまぬがれるために、神は私たちに何を求められるか。

答

罪のため、私たちに当然である神の怒りとのろいをまぬがれるために、神は私たちに、イエス・キリストへの信仰、生命に至る悔い改め、それとともに、キリストがあがないの恵みを私たちに伝達されるすべての外的手段を、忠実に用いることを求められる。

使徒信条

われてんちつくぬしそんのうちちかみしん
我は天地の造り主、全能の父なる神を信す。

われひとごわれしゅしん
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信す。

しゅせいれいおとめう
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
じゆうじかくはむよみ
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、

みつかめしにんてん
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、

ぜんのうちかみみぎざ
全能の父なる神の右に座したまえり、

かしこより乗りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。

われせいれいしんせいこうどうきょううかいせいとまじ
我は聖靈を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、

つみゆるからだとこしえいのちしん
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信す。アーメン。

主の祈り

てんわれちち
天にまします我らの父よ、

ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。

くにきたみ國を來らせたまえ。

てんち
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われにちようかてきょうあた
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

われつみものわれ
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、

われつみ
我らの罪をもゆるしたまえ。

われあくすくだ
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。

くにちからさか
国と力と榮えとは、

かぎ
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。